



積雪期の牛舎内外の安全作業について

冬期間は、積雪に伴い屋外での除雪作業が増えます。令和5年度の冬期間での農作業死亡事故は3件※発生しています。 ※令和5年度北海道農作業事故報告書

また、牛舎内は結露により滑りやすくなるため、冬の安全対策を徹底して事故・怪我を予防しましょう。

□ 雪下ろし作業

除雪作業中の被害状況は屋根からの転落、はしごからの転落、落雪氷といった屋根に関係するもので約7割※になり大変危険です。雪下ろしの際は以下の点に留意して作業しましょう。 ※北海道雪害対策連絡本部

- 複数人での作業 … 単独で作業する場合は、①家族等に作業内容を伝える
②携帯電話を持ち、連絡が取れるようにする
- 作業安全の装備 … ヘルメット、命綱・係留機械等の装備を徹底する。

□ 機械除雪作業

令和5年度の除雪機による事故は5件※発生しております。巻き込み事故のリスクもありますので、機械に人を寄せ付けない（とくに子供）ようにしましょう。降雪時には見通しの悪さから来る脱輪、転倒が懸念されます。目印ポールの増設、細い作業道については悪天候時は通らないなどの通行路の集約をしましょう。また視界確保のためにも広めに除雪し、焦らずに作業をすすめましょう。

※令和5年度北海道農作業事故報告書

□ 牛舎内での注意点

冬期間は牛舎内外の温度差の影響で結露が起こりやすくなり、転倒リスクが増加します。以下の点に留意しましょう。

- 結露を防止するため、天気の良い日中は扉や窓を開け、換気を行いましょ。換気扇を使用している場合は、入気口を確保しましょう。
- 牛舎通路が濡れた場合は、畜産資材の滑り止め材を散布しましょう。
- バンクリーナへの登頂は滑落の危険があるため、なるべく下で氷割しましょう。

